

# 2023年度 第10回 北海道シニア8(エイト)サッカーツアーオープン大会 【開催要項】

2023, 5, 31訂正

- |    |        |  |
|----|--------|--|
| 1  | 主 旨    | サッカーファミリーの拡大と1種からシニア種へのスムーズな移行を促進すべく、シニアサッカーを知ってもらおう事。そして各地区の地域振興に寄与し、普及と親交を深めることを目的とする。   |
| 2  | 名 称    | 2023年度 第10回北海道シニア8(エイト)サッカーツアーオープン大会   |
| 3  | 主 催    | 公益財団法人北海道サッカー協会、北海道シニアサッカー連盟   |
| 4  | 主 管    | 根室地区サッカー協会   |
| 5  | 後 援    | 中標津町、中標津町教育委員会、一般財団法人中標津町文化スポーツ振興財団  |
| 6  | 協 賛    | 株式会社ミカサ  |
| 7  | 期 日    | 2023年7月8日(土)・9日(日)   |
| 8  | 会 場    | 中標津町運動公園第1・第2球技場   |
| 9  | 参加資格   | (1) 本年度(公財)日本サッカー協会登録選手によって構成されたシニア種登録チーム。女子は種別に登録しているチーム。また、シニアの大会を体験したい人のために1種登録の参加を認める。シニア種との混合も可。但し、チーム名は主たる選手の(公財)日本サッカー協会登録名とする。<br>(2) 本年度、北海道シニアサッカー連盟に加盟しているチーム。ただし、女子部門及び1種は除く。<br>(3) 40部門については、1984年(昭和59年4月1日)までに生まれた選手によって構成されたチーム。<br>(4) 50部門については、1974年(昭和49年4月1日)までに生まれた選手によって構成されたチーム。<br>(5) 60部門については、1964年(昭和39年4月1日)までに生まれた選手によって構成されたチーム。<br>(6) 70部門については、1954年(昭和29年4月1日)までに生まれた選手によって構成されたチーム。<br>(7) 各部門とも混成によるチーム参加を認める。チーム名については略称名を認めるが、申込書には協会登録及び連盟登録チーム名を記載すること。<br>(8) 女子部門については、1989年(平成元年4月1日)までに生まれた選手によって構成されたチーム。<br>(9) 全ての部門及び部門間の重複登録を認めない。 |
| 10 | 参加チーム数 | 会場数に限りがあることから、予定数を超えた場合はシニア登録チームを優先とし抽選とする。  |
| 11 | 競技規則   | (1) 「8人制サッカー競技規則」に準じて、「シニア種8人制サッカー競技規則」で実施する。<br>(2) 競技フィールド(グラウンド状況により、変更する場合がある) <ul style="list-style-type: none"><li>・ ピッチの大きさ: 縦60~70m×横40~50m(68m×50mを基準)</li><li>・ ペナルティーエリアの縦: 12m</li><li>・ ペナルティーマーク: 8m(但し、正規のゴールの場合は11mとする)</li><li>・ ペナルティーアークの半径: 7m</li><li>・ センターサークルの半径: 7m</li><li>・ コーナーアークの半径: 1m</li><li>・ ゴールの大きさ: 少年用ゴール。但し、会場により正規ゴールを使用する場合がある。</li><li>・ 交代ゾーンはハーフラインより左右3mずつの6mとする。</li></ul><br>(3) ボールは40部門普通5号球(FT550B-BLY)  |

60・女子部門・50部門は軽量5号球(MC511S-YR 400g)

70部門は軽量5号球(MC512S-YBL 380g)を使用する。

- (4) 競技者の数
- ・ 8人(うち1名をゴールキーパー)とし、6人未満となった場合は試合を不成立とする。
  - ・ 交代要員の数:17名以内
  - ・ 交代を行うことができる数:再交代を適用する。  
(一度退いた競技者も再び出場でき、何回でも交代可能とする)
  - ・ 役員の数:5名以内
- (5) 審判員は1人制審判とするが、補助審判員及び第4審判員(記録兼務)を各1名置くこととする。

## 12 競技方法

- (6) その他は、本年度(公財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」による。
- (1) 基本的には各部門ともリーグ戦方式とし、ブロック毎の順位決定戦とするが、参加状況に応じて変則リーグ戦またはトーナメント戦とする場合がある。
- (2) リーグ戦は、勝ち3点、引分け1点、負け0点により、勝ち点の多い順に順位を決定する。なお、勝ち点が同一の場合は以下の項目に従い順位を決定する。
- I 全試合の得失点差(総得点－総失点)
  - II 全試合の総得点
  - III 当該チーム同士の対戦成績(勝敗)
  - IV コイントス
- (3) ノックアウト方式により同点となった場合には、3名によるPK戦により決定する。3名で決着しない場合は、少ない人数のチームに合わせた上、サドンデス方式とする。
- (4) 試合時間は各部門とも30分(15分ハーフ、休憩は原則として5分間)とする。
- (5) 参加状況によっては、大会方式や試合時間の変更及び部門を統合する場合がある。

## 13 懲罰

- (1) 本大会は、(公財)日本サッカー協会が定める懲罰規程に基づき、本大会に係る懲罰問題を処理するため、大会規律委員会を設置する。
- (2) 大会期間中に警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
- (3) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場できない。それ以降の処置については大会規律委員会において決定する。
- (4) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近の公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (5) 棄権試合、不正等が発見・確認された場合は0対5とし、その後の処置については、大会規律委員会で決定する。また、本開催要項に記載事項のない懲罰に関する事項も、大会規律委員会で決定する。

## 14 参加申込

- (1) 参加申込書の登録選手数は25名までとする。登録選手以外の出場は認めない。
- (2) 申込締切日 2023年6月14日(水)17時必着
- (3) 大会参加料 22,000円(税込)・・・下記④の指定口座まで納入。  
※ 但し、70部門、道外チームについては 11,000円(税込)とする。
- (4) 審判不帯同料 16,500円(税込)・・・下記④の指定口座まで納入する。ただし、この大会はシニア連盟主催の自主運営のため、帯同審判制を原則とするが、やむを得ない理由により北海道シニアサッカー連盟が審判不帯同を認めた場合に限る。
- (5) 参加するチームは所定の申込用紙により、必ず所属する地区サッカー協会へ、Eメールにて送付すること。
- (6) 申込を受けた地区サッカー協会は期日までに①②③まで申込手続きを行うこと。
- ①(公財)北海道サッカー協会

〒062-0912 札幌市豊平区水車町5丁目5-41

北海道フットボールセンター

TEL:011-825-1100 FAX:011-825-1101

●参加申込書

●プライバシーポリシー同意書

②根室地区サッカー協会

〒086-1046 標津郡中標津町東6条北1丁目1番地

Eメール: nemuro.fa@gray.plala.or.jp

TEL: 0153-73-4686 FAX: 0153-73-4686

●参加申込書

③北海道シニアサッカー連盟 事務局長 伊東美智子

Eメール: smrs-ito@taupe.plala.or.jp

TEL: 090-3778-4706 FAX: 011-778-9761

●参加申込書

④大会参加料・審判不帯同料振込先

銀行名:大地みらい信用金庫 中標津支店 口座番号:(普)1136633

口座名: 根室地区サッカー協会 会長 楠瀬 功

15 組 合 せ

- (1) (公財)北海道サッカー協会において厳正なる抽選を行う。
- (2) 組合せ結果は、(公財)北海道サッカー協会 HP(<http://www.hfa-dream.or.jp/>)の「大会情報→シニア」、または北海道シニアサッカー連盟 HP(<https://h-seniorsoccer.com/>)で確認する事。
- (3) 同じ地区より2チーム以上出場しているチームはブロック分けとする。

16 帯同審判員

- (1) 参加チームはJFAサッカー公認審判員(4級以上)を3名以上帯同。審判員の氏名、資格、連絡先等を参加申込書に記入すること。大会当日は審判証を提示する事。但し70チームは除く。
- (2) 選手・役員が審判員を兼務する場合は、審判業務を最優先とすること。
- (3) 審判不帯同は原則認めないが、やむを得ない理由により北海道シニアサッカー連盟が審判不帯同を認めた場合に限り、不帯同料 16,500 円を 13(6)④に納入すること。

17 選 手 登 録  
変 更

- (1) 選手の登録変更は、2023年6月26日(月)17時までに、所定の変更届けにより、地区協会を通してEメールにて13(6)①②③に届けること。
- (2) (公財)北海道サッカー協会への追加登録は、2023年6月26日(月)17時までに当協会に登録を完了した選手とする。

18 ユニフォーム  
及び選手の  
用 具  
(JFA 推奨の  
運用緩和を  
全体的に適  
する場合を  
基本として設  
定)

- (1) (公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規程」を遵守し(「ユニフォーム規程の運用緩和」を適用)、所属地区協会を通じて、(公財)日本サッカー協会の承認を得たものに限る。
- (2) フィールドプレーヤー及びゴールキーパーは、本競技会に登録した正・副2組のユニフォーム(シャツ、ショーツ及びソックス)を試合会場に持参し、いずれかを着用することを原則とする。ただし、本競技会主催者が認める場合はこの限りではない。
- (3) ユニフォームのデザイン、ロゴ等が異なっても、本競技会主催者が認める場合、主たる色が同系色であれば着用することができる(ビブス等も可)。
- (4) ゴールキーパーのユニフォームについて、ショーツ、ソックスはフィールドプレーヤーと同系色でも良いものとする。
- (5) 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用する判別しやすい組み合わせのユニフォームをビブス等も含めて決定する。
- (6) ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
- (7) アンダーシャツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。

- (8) アンダーシューズおよびタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- 19 監督会議 実施しないが、試合の1時間前には集合して大会本部で受付を行うこと。また、連絡事項やユニフォーム計画等は事前にメール配信を行う。
- 20 開会式 実施しない。
- 21 閉会式 期 日： 2023年7月9日(日)各部門の最終試合終了後に行なう。
- 22 選手証 (1) 登録選手は(公財)日本サッカー協会発行の選手証を、13(6)③に下記期日までにEメールにて事前提出することを基本とする。選手証は、顔写真添付及び背番号を入力し、背番号順に並べた一覧表形式のPDFを基本とするが、一覧表形式での提出が難しい場合はこの限りではない。また、Eメールによる事前提出が難しい場合は、当日持参も認める。  
※選手証とはWEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またはパソコンやスマートフォンの画面に表示したものを示す。選手証が確認できない場合は試合に出場できない。
- 23 負傷及び事故の責任 (2) 提出締切日 2023年6月30日(金)17時必着  
大会期間中の負傷及び事故の責任は当該チームが負うものとする。また、医師及び救急用品の準備は各チームの責任において行うこと。
- 24 その他 (1) 新型コロナウイルス感染症の取り扱いが「5類感染症」に移行したことを踏まえ、本事業においては以下の通知の通りとする。  
『新型コロナウイルスの5類感染症移行に伴う今後のHKFA主催事業について(通知)』  
<https://www.hfa-dream.or.jp/information/20230519-02/>
- (2) 大会参加者及び関係者は、自己責任のもと自身の健康状態には特に留意し、必要に応じて事前に医師の診断を受けるなど、大会参加に支障のないことを確認すること。
- (3) 本大会要項に規定されていない事項が発生した場合については、北海道シニアサッカー連盟において協議の上決定する。
- (4) 大会参加にあたって、各チームはスポーツ傷害保険等の加入手続きを済ませること。
- (5) 荒天・震災・雷等、不測の事態が発生した場合は、当運営委員会において協議のうえ、対処する。中断・中止・延期することがある。
- (6) 眼鏡:プラスチックまたは、類似の素材でできた最近のスポーツメガネ以外は認めない。さらにフレームレス及び脱落する可能性がある」と審判が判断した眼鏡は認めない。